

平成24年度「輝けやまがた若者大賞」受賞者 一覧

※名簿の順番は団体・個人別に五十音順、敬称略

No.	団体名(代表者名)	主な活動内容等
団 体 (9)		
1	あつみ温泉まちづくりチーム YUKAI(ゆかい) (代表 五十嵐 公行) 【鶴岡市】	観光入客数の減少に危機感を抱いた地元住民の期待に応え、温泉街の賑わいづくりのためのイベント開催、特産品開発を地元住民と協力しながら温泉街の活性化に取り組んでいる。 ・あつみ温泉花見の会での「花見ッカー」の出動、あつみ温泉「夏स्प」の開催、ばら園に「お休み処」を設置 ・県道の歩道除雪、高齢者宅前等の除雪作業
2	寒河江市商工会青年部 (代表 木村 洋祐) 【寒河江市】	地域に伝わる昔話を題材にした絵本の制作や人形劇の開催等を通して、子どもに地域の魅力を伝えるとともに、子育て環境が魅力的な地域の創造、地域の魅力発信、世代を超えた市民参加型の交流事業を行っている。 ・寒河江の歴史や伝説、地域を物語る絵本の制作及びその読み聞かせ ・オリジナル寒河江歴史えほんの創作人形劇鑑賞会の開催
3	土内廃校プロジェクト (代表 齋藤 智博) 【新庄市】	閉校した校舎の再利用によって、人と人の関係性の再構築を模索することからスタート。地域の若者が主体となって地域間交流イベントの開催等、地域への理解を促進し、地域活性化を図る活動を行っている。 ・農村交流イベントの開催(校舎の掃除、田植え、畑おこし、農作物の生産・収穫など) ・廃校再利用事業イベントで最上地域の廃校巡り&連携事業の提案・実行
4	とび魚だしプロジェクト (代表 石垣 博也) 【酒田市】	J A山形農工連、県漁協と連携したとび魚だしプロジェクトが国の補助を得て始動。飛鳥産とび魚100%使用の「絶品とび魚だしめんつゆ」の試作、開発から商品P R、レシピ開発、展示会出展など飛鳥の活性化やとび魚の出荷促進につなげる活動を行っている。 ・飛鳥合宿での体験をもとにパンフレットを作成、島民とともにP R活動を実施 ・庄内の食材とめんつゆのジュレを使用したS K Tバーガー(S:庄内 K:公益大 T:飛鳥、とび魚)の商品開発・販売の実施
5	HOPE (代表 加藤 健吾) 【南陽市】	市青年教育推進事業参加をきっかけに、若者や地域の人との交流の場・つながりをコンセプトとすご当地ヒーロー「アルカディオン」を自ら企画・制作。地域での公演・出演活動に加え、県外のご当地ヒーローとの交流等精力的な活動を展開している。 ・全国青年まちづくりフォーラムin南陽での実行委員長・実行委員として運営、アルカグリーン登場等アルカディオンショーやグリーン活動の実施 ・東日本大震災募金活動、地元小学校やP T A行事への出演
6	「まつやま愛里人(らぶりびと)会 (代表 志田 樹哉) 【酒田市】	地域の若者を元気にしたいとの思いから会を結成し、市公益活動補助金を活用した婚活イベントの開催や他団体との情報交換会を行うなど、婚活をキーワードに地域を盛り上げる活動を行っている。 ・婚活イベント(事前セミナー、ナイトクルーズ)、「婚活サミットin眺海の森」の開催など
7	「みんな違って、みんないい…みんな一緒！」実行委員会 (代表 飯野 つや子) 【庄内町】	「フーマライゼーション」「インクルージョン」の社会実現をめざし、障害者も健常者も一緒に楽しむ空間として歌や踊りのステージイベント等を企画・運営し、庄内全域にわたる実行委員と地元高校生や大学生もスタッフとして参加するイベントになっている。 ・「みんな違って、みんないい…みんな一緒! Vol. 2」開催 平成23年7月30日(土) 参加人数500名 実行委員30名 出演者50名
8	山形ガールズ農場 (代表 高橋 菜穂子) 【村山市】	「女子だけで農業」という新たな発想で、農業活動を展開。女性の視点をいかした農業商品開発、県外からの集客も図れる農業イベントの開催、メディアを通じた情報発信など県外出身のメンバーとともに事業を展開している。 ・「女子大生プロジェクト～週末は畑ステイ」企画・運営や地元子どもたちの食農教育(真夏の収穫ツアー、体験受入など)、農業後継者の育成など
9	La!ハラトミ太鼓 (代表 原田 和明) 【山形市】	三人が持つ和太鼓のイメージが一致しユニットを結成。最小限の人数と楽器(声・和太鼓)で最大限に表現する事を追求し、人間が持つ本能の感覚によって生み出される三人のエネルギー、グルーブ感、そしてバランスを第一に精力的な演奏活動を行っている。 ・東日本大震災復興支援コンサート、介護福祉施設や保育園・幼稚園でのチャリティコンサートなど県内外にて年100回以上の演奏活動を実施
個 人 (1)		
1	桃色ウサヒの中の人 佐藤 恒平 【朝日町】	町情報交流推進員として、着ぐるみ「桃色ウサヒ」に扮して、地域資源や地域に暮らす人の魅力を引き出す役目を担い、それを町おこしにつなげる活動を行っている他、デザイナーとしても観光パンフレットやお土産のデザインでも地域の魅力を発信している。 ・桃色ウサヒのあさひまち探検コンテンツ(朝日町役場ホームページ)、WEBマンガの作成、空気神社のおみやげ「お守りとプチプチ」の企画など